

「居場所提供型」女性人材育成プログラム事業【豊田市】

個別事業費

2, 200 千円

交付金額

990 千円

地域の実情と課題

本市は製造業に従事する人が多く、中小企業が多い地域であり、全国や愛知県と比較してM字カーブが依然として深い傾向にある。また、平成30年に当市で実施した市民意識調査で、「男女共同参画についての意識」は全国や愛知県のデータと比較して高いが、実際の行動と乖離があるという結果が出ており、地域社会での女性の活躍を阻害する要因となっている。

事業の特徴

①スキルアップ、マインドアップ講座、②体験型連続講座、③面接相談・フォローアップを実施。①②は参加者同士の交流を促すことで、「居場所」としての機能を持つ。
また、手法の異なる複数のメニューを行うことで、講座開催などで陥りがちな一方通行のアプローチではなく、一人ひとりに寄り沿った再活動やステップアップ等につなげる総合的な支援となっている。

事業の効果

受講者のうち再活動やステップアップ等につながった割合は100%であり、受講者のうち、再活動やステップアップ等につながった女性割合30%という事業目標を達成することができた。参加者アンケートでの満足度も99%と非常に高い水準であった。参加者同士の交流も多くみられ、再活動やステップアップへの意欲を高めることができた。

目的・目標

【目的】孤独や不安を抱えていたり、ステップアップや起業検討中など、様々なステージにいる女性を対象として講座や面接相談を実施することで、再活動やステップアップにつなげる。
【目標】①市民意識調査の「女性が活躍できる環境が整っているまち」についての満足度4.4% ②受講者のうち、再活動やステップアップ等につながった女性(アウトカム):講座等受講者の30%
＜実績＞①R7.12調査予定 ②15人/15人(最終回講座の参加者)=100%

連携団体

市内のNPO法人ブルーバード → 業務委託

豊田市役所 産業部産業労働課
女性しごとテラス「カプチーノ」

→事業PR及び個別相談、フォローアップでの情報提供

今後の課題

多くの市民に機会を提供できるよう、周知方法をさらに工夫必要がある。また、市域が広いことから、受講希望する市民が参加できる機会の幅を広げるために集合形式の講座だけでなくオンラインを活用した講座形式も検討する必要がある。

事業の概要

「居場所提供型」女性人材育成プログラム事業の事業名を「éclat (エクラ)」とし、①スキルアップ、マインドアップ講座の開催、②体験型連続講座、③面接相談・フォローアップを実施。

①スキルアップ、マインドアップ講座の開催

様々なステージにいる女性がアプローチしやすいよう、リカレントやマインドアップをテーマとした講座を実施。講座内で参加者同士で意見交換をする機会を多く設けることで、参加者同士が共感しあえる場となった。また、3期に分けチラシを作成し、平日、休日両方の日程を用意することで、参加者の選択肢を増やした。

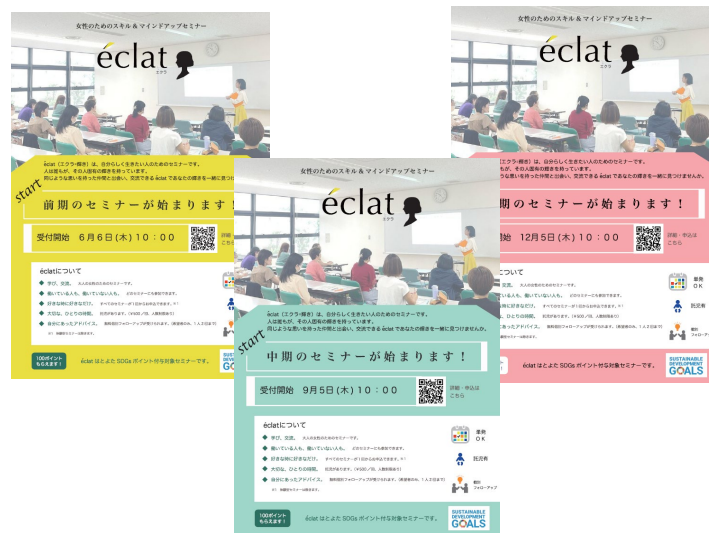
éclat エクラ 前期 6月6日(木)10:00 受付開始			
2024年度 éclat (エクラ) 前期 講座一覧			
座学で学ぶ 単発セミナー			
日にち	講座名	講師	内容
6/22 (土)	自分と一体感で安心♡幸せ～心と体からのアプローチ～	西條 美小星 NPO法人フルーバード代表理事 紀米 恵 NPO法人エンパワメント＆メンタルケア	本当はどうしたいの？選択や決断を前に、不安になるのはよくあることです。安心して前に進むためのコツを「心と体」の両面からお話しします。
6/26 (水)	あなたはどうか生きて？「わたしの生き方」を見つめてみよう	椎島 貴子 キャリアコンサルタント	人生の最終局面で自分はどうに在りたいですか？みんなが想像しながらそこに向けて「今日から」をどのように生きていくと良いのか、人生の後半を創造しながら歩んでみませんか。
7/6 (土)	こきげな日常のつくり方～わたしが望む、暮らしが望もう～	水野 望 NPO法人フルーバード代表理事	こきげに過ごすことは自分や周りを「幸せにする」時間や意欲の使い方を発見し、自分にとってのこきげなスタイルを考えます。暮らしを楽しむ講師のライフスタイルやポイントもご紹介。

②体験型連続講座の実施

活動目標を設定した体験型の6回連続講座を実施。イベントの企画運営という実践的な活動体験を通して参加者の貢献意欲や能力発揮意欲を高めるとともに、参加者同士の交流を促進。

③面接相談・フォローアップ

キャリアコンサルタント等との1対1の面接相談・フォローアップを実施。相談者が抱える悩み(家族関係、夫婦関係、対人関係、キャリアなど)をカウンセリングし、個々の状況に合わせた提案や助言をした。



↑ 3期に分け作成したチラシ

①～③の手法の異なる複数のメニューを行うことで、講座開催などで陥りがちな一方通行のアプローチではなく、一人ひとりに寄り沿った再活動やステップアップ等につなげる総合的な事業を実施。



↑ 講座の様子